

# まぶたに笑顔 祈りの調べ

## 埼玉のピアニスト・植原さん 女川で演奏会

さいたま市のピアニスト植原晴子さんの演奏会が9日、宮城県女川町の町まちなか交流館で開かれた。東日本大震災の津波で行方不明になった妻祐子さん（当時47）を捜して海に潜る高松康雄さん（65）と女川町と親交があり、祐子さんをしのんで作られた曲など計10曲を演奏した。



高松さん（中央）や元行員家族らと交流する植原さん（左から2人目）

### 津波で不明の妻捜す高松さんと親交

「Piano Concert in 女川のちを紡ぐコンサート」と題した演奏会是一般社団法人健太いのちの教室が主催し、2019年以来2回目。

植原さんは聴衆約25人を前に祐子さんをイメージした曲「Yuko Takamatsu」やクラシックなどを披露。あいさつで「曲を通じて高松さんとのつながりができた。音楽家としてうれしい」と述べた。

祐子さんは町内の七十七銀行女川支店で勤務中、津波に襲われた。高松さんは14年2月に潜水士の資格を取り、祐子さんの手掛かりを求めて捜索を続ける。

祐子さんをしのぶ曲を手がけたのはフランスの作曲家シルヴァン・ギネ氏。高松さんの活動を報道で見て、植原さんを通じて作曲を申し出た。写真や人柄からインスピレーションを得て作った曲を高松さんに送った。

高松さんは「ダイビングが上達せず落ち込んでいた時に力をもらった曲。妻の笑顔を思い出させてくれる宝物だ」と話した。